

ローカル発・シニアのための最新情報

スポーツも人生も後半戦が面白い・ハワイで過ごすアクティブライフ!

発行：ハワイシニアライフ協会 (HISLEA)

Hawaii Senior Life Enrichment Association

Eメール: info@hawaiiseniorlife.org Tel: (808)428-5808 Fax: (808)396-1140 住所: P.O. Box 25355, Honolulu, HI 96825-0355



初日の出と初気功

1月1日(火)

天の気、地の気、そしてハワイの場合は海の気

武藤弘道さん(夫婦家族会員)



2013年1月1日朝7時前ダイヤモンドヘッド
がまだ暗いシルエットを投げかけ、筆で横
に茜色の線を描いたような絵画の世界に浸
ること暫し、すると初日が雲間から上がり、
そのときハーバーから漕ぎ出すカヌーと穏
やかな海、その向こうにダイヤモンドヘッド

という、これぞハワイと言う一瞬に感激しつつ、初日に向かって参加者30名が夫々の思いを込めて手を合わせ、恒例の気功の会が始まりました。

用意されたお屠蘇をいただき、皆でここに集えた幸せと5年間続いているこの会に感謝していよいよ気功に入りました。この気功の会はハワイシニアライフ協会の中で1番早く活動を開始し、毎週土曜日の朝7時半から約1時間半、マジックアイランドにおいて少雨決行で続けられておりますが（この間の延べ参加者数は何千人にも達します）、元旦の初日を拜んでの会は格別な御利益と意味があると思います。

気功は「天の気、地の気、そしてハワイの場合
は海の気」を鼻から吸い邪気を口から吐
きだすことで、精神と肉体の健康を増進す
るものと理解していますが、ここハワイで小
鳥の囀りと心地よい潮騒の中でそうした気

功を取り入れることで、十二分にその効果を享受している訳です。元旦の初日を拝んでの気功とそのあとの暫しの瞑想は正に天国いる気分を満喫し、ここにいる幸せを感謝した次第です。

集られた皆様も何回目かの年男、年女となられた方もおられるなど然るべき年齢の方々ですが、皆様お若く、むしろ1歳若返られた様な雰囲気 で本年初の気功行った次第です。

Happy New Year!

秋本喜美子さん(夫婦家族会員)

2013年元旦の朝、まだ朝日が上る前にコンドミニアムを出て、暗闇の中をアラモアナ公園に入り集合場所につくと “Happy

そして、野田さん、江口さんのご指導のもと、2013年初気功が始まりました。海からの新鮮な空気を含んだ風が、それぞれの体にあたり心地よいこと。それにお屠蘇を頂いたせいでしょうか、少々身体はふわりと宙に浮いた気分です。気功にて邪気を出して、新たな気が体に入りますます。心地よい気持ちになりました。約90分間、お二人のご指導が丁寧で、気功初心者の私でもついていけます。最後のリラックスのポーズの瞑想中に風が注ぎ、頭上には鳥が囀り、それこそ天国です。素晴らしい新年のスタートです。朝7時半の集合と早い集まりではありますが、ハワイという最高の自然のもと早朝の気を体におさめ新たな1週間を元気に過す。なさっている方々のお元氣そうなこと。やはり、早起きは三文の得でしょうか？

私たち夫婦はアメリカ本土から毎年年末をこちらで過ごしておりましたが、今回HISLEAを通じて多くの方にお会いでき、これほど楽しく忙しく過ごせたことはありません。今年度末のハワイでの生活が今から楽しみです。どうもありがとうございました。

塚原勉さん(担当幹事)

イベントのコーディネーターとして参加させて頂きました。

バスの中で今日の予定を簡単に説明の後、皆さんに自己紹介をして頂きました。氏名・出身・現況などをユーモアと共にとても上



ここで、現地集合の方14名と合流して、ソニーの特設スタンドへ。このスタンドに若干17歳のリチャード・ハットリ選手と御両親が会長と共に来て下さり、参加者の「どこで活動しますか」との質問に、服部選手は「日本で活躍したい」と答えたのがとても身近にそして頼もしく感じました。更に谷原秀人プロも来ていただき、サイン会・記念写真の



後、夫々目的の場所・選手を見るべく自然
散会となり、参加者の皆さんは笑顔・笑顔
でした。当日献身的にお手伝いをして頂い
た千葉支部の川村氏にお礼を申し上げます。

3日目はヒロの町で地元の日系人のお餅つきに参加して、英語の練習を兼ねてお手伝いを経験しました。アロハの心を地元の方から手渡されたようなとても心温まる交流で、引率の私たちも久しぶりにハワイの良

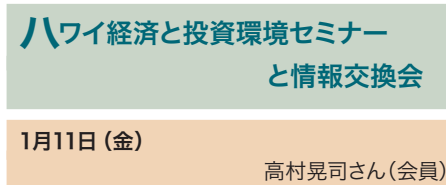
子どもたちの心の中にあった氷が溶けて、代わりに笑顔がこぼれんばかりになってオアフに戻ってくることができた素晴らしいハワイ島滞在でした。



1月4日 (金)

2013年の新春を飾るファースト・シニア・フ
ライデーは『ホノルル美術館 浮世絵観賞
春画スペシャル』でした。ホノルル美術館の
浮世絵コレクションは全米一と言われ、春
画の所蔵も800点以上。古くは1600年代
のものから、美人画の巨匠、喜多川歌麿や
鈴木春信などの作品まで展示されるという
ことで、若干モヤモヤした気持ちはあるも
のの、浮世絵の名作を鑑賞できるという期
待を胸に参加しました。

ランチは評判の「パビリオン・カフェ」でいただき、皆さんとおしゃべりを楽しみつつ、ゆっくり過ごすことができました。新しいお友達もできて、予想以上に楽しいひと時となりました。



講師のファーストハワイアンバンクの本江滋夫さんから1時間の講演、その後質問など情報交換が一時間ほどありました。

内容は、1.ハワイの概要 2.経済概況
3.観光市場 4.不動産市場 5.金融概観
などで解説がありました。

1959年アメリカの50番目の州として誕生したハワイは、面積が北海道より少し小さい。オアフ島は東京都の70パーセント、人口は青森県とほぼ同じ。ダニエル・イノウエさんは50年間上院議員を勤め、上院議長として3番目のアメリカ大統領を継承する地位にあった。ハワイに多大な功績を残し、昨年未亡くなられたそうです。

経済はGDPの18.6パーセントを不動産、9パーセントを軍事が占め、2006年が612億ドル、2010年には668億ドルとなっている。人口は130万人、その内

95万人がオアフ島に住んでいる。2009年に10パーセントであった失業率は2012年には5.3パーセントとなり、観光市場は、2012年に観光客が800万人になり過去最高を記録。日本人は15パーセントの123万人で2位となっている。不動産市場は1985年の一戸建て18万ドル、コンドミニアム10万ドルが、2007年にはそれぞれ64万ドル、32万ドルになり現在は少し下がり気味である。他の島の下落はもう少し大きい。

本田宗一郎さんの娘さんが現在パールカントリーを所有していて、購入したのは宗一郎さんできっかけは三菱銀行から救済を依頼されて個人で購入した。静岡出身の宗一郎さんは創業時苦しい時に三菱銀行の支援を受け、その恩返しと言う事でした。本田さんの人柄がわかるエピソードでした。

その後の情報交換は、現在アメリカと日本の国税局の間で情報交換が密に行われており、2014年から海外資産の税金申告がより厳しい審査となるので申告は正直に行い、隠していると解ったときの罰則は刑罰が科せられるようになる事もあると言う結論になり終了。大変有意義な情報交換会で最新の現状を解りやすく解説していただいた講演であった。私がハワイで投資を考える上で大変参考になりました。布川さんからも有意義な情報を頂きスタッフの方々にも大変お世話になりました。



第40回ホノルルマラソン参戦奮闘?記

12月9日(日)

馬場弘人さん(日本地区本部長)

HISLEA会員の皆様、明けましてオメデトウ!ございます。日本地区本部の馬場弘人でございます。皆様、ハワイで日本で無事新年を迎えられた事でしょう。本年も協会イベント、ハワイで日本で大いに楽しみましょう。そして気の合う友人作りも!そして入会促進も!

12月9日、ホノルルマラソン(自身6回目)に参戦して来ました。今回も坂井さん、野田さん達の業務命令?でHISLEAのTシャツを着て(勿論、練習時も)。夏場からの特訓?(計400キロ?は走ったでしょうか)のお陰で今回は前年より16分短縮、5時間13分37秒!因みに今年の最終ゴール者は14時間30分。50歳台の頃は4時間台でしたが、今や66歳。尤も、時間はどうでも良いですが。3万1千名(完走2.5万人)の出走中、7340番。ゴールインの感動!感激!を今回も体感出来ました。

朝5時、アラモアナ公園を200発の大花火の下スタート。市庁舎の豪華絢爛なクリスマスイルミネーション、カラカウア、ダイヤモンドヘッド、海岸線のハイウェイ(ここで既に、反対側を2時間10分前後でゴールインするケニア、エチオピアの選手達とすれ違う)、そして折り返しのハワイカイ。この辺りから膝を中心に身体全体の激痛が始まる。ここで毎回、坂井さん、石毛さん、梨本さん達の応援、激励「looking good! good job!」を受けて(あんたが代わりに走れー!)、又、再び、海岸線のハイウェイをフラツキながら、延々高級住宅地のカハラ地区から再びダイヤモンドヘッドを越えて、カピオラニ公園のゴール地点に涙!涙!の感激のゴールイン。無事、finisherのシャツとメダルをゲット!今回も幾度となく身体全体の激痛で足が止まり、何度リタイヤーしようかと。「42.195キロ!こんなキツイ、辛い、アホナ?事をと」

何故か、既にホノルル勤務時の秘書さんが

次回の申し込みを終了。次回のフルマラソンが、自身節目の10回目!これを最後にもう止めます。

ハワイには年に1、2回、しかも10日前後しか行けない環境ですが、勤務してた頃の地元の悪友達、出身学校の集まり、勤務してた頃の会社の仲間、そして現役の後輩達、県人会、勿論坂井さん他、協会の皆様達と、昼夜、全て歓迎会、祝勝?会で時間があつと云う間に過ぎてしまいました。合掌!

寒い!寒い!東京より。(以上、マラソン参戦奮闘記。協会の走る広告塔? ひろとばーば。)

ワイキキ・ヨットクラブで麻雀大会

12月20日(木)

鬼頭照夫さん(夫婦家族会員)



ワイキキヨットクラブにて、日本地区本部執行役員の片山邦夫さんを迎えての麻雀大会が野田副会長の呼びかけで開催され、私も参加させていただきました。

片山さんは「麻雀六段」で日本アマチュアチャンピオンにもなられた方だと聞き、「不安と胸を借りる期待」が入り乱れ、前夜より興奮気味でした。事前にプレーのルールメモをいただき読んでみると、私の長い間慣れ親しんだガラの悪い「商社マン・ルール(人を騙してでも点をかすめとる)」とはかなり違う「麻雀基本ルール」で、さらには「プレー中の無駄口は一切禁止、人を不快にするような言動の禁止」などなど、これは大変なことになると思いを失いました。会場には腕に覚えのある雀士が7名(女性

も含む)参集、2テーブルでプレー開始、途中坂井会長も顔を出されるなどしてますます雰囲気は緊張しました。私は片山六段と男子テーブルに入りました。ルール通りマナーに気をつけ、2時間に及ぶプレーが終わるとドーっと疲れが出ました。試合結果は「まぐれと偶然」が重なり、幸いにも男子グループで優勝させていただきました。片山六段は思った通りの立派な雀士で、本当に色々勉強させていただきました。いつか日本のシニアライフの方々との「日米対抗マッチ」でもできればと願っています。

ホノルル支部

ホノルル支部設立記念新年会

1月22日(火)

山谷正子さん(ホノルル支部幹事)

料亭夏の家で開催されたホノルル支部主催の新年宴会は、幹事たちの予想をはるかに超えた大盛況であった。この宴会はホノルルに住むヒスレアのメンバーに、ホノルル支部の存在を知ってもらうためのイベントとして、昨年の落語会に次ぐ第2回目の試みであったが、鈴木支部長の陣頭指揮の下、ダイレクトメールによる招致作戦と、会場をホノルル最古の料亭夏の家を選んだことが成功への2大要因ではなかったかと思う。ともかく、本当に分かりにくい迷路をたどって、80余人の皆様が夏の家に参加してくださった。このなかには、着任間もない重枝総領事ご夫妻と宮部副領事のお姿もあった。荒了寛大僧正の基調講演は是非長時間拝聴したい興味深い内容であったが、15分と



昼食後の余興で、参会者の気持ちが一層和んだところで、“花は咲く”と”ヒスレアの歌”の大合唱の後の手締めで会はめでたくお開きとなった。ホノルル支部の意図と活動を理解され、最後までお付き合いくださった総領事ご夫妻には特に感謝したい。



1位 Sumiko Sato(92/31/61)
2位 Konosuke Akao(73/3/70)
3位 Yasu Ogasawara(85/15/70)
4位 Noriko Kimura(94/24/70)
5位 Kenny Kanzaki(78/6/72)
ニアピン： #3 Konosuke Akao, #7 Hiroshi Joke, #12 Toshinori Sato, #14 Ryuichiro Ishida, #17 Konosuke Akao

新年会となりました。ゴルフ会の表彰式の後、マウイ支部副支部長の小笠原さんの司会で参加者の自己紹介、更に昨年に引き続き皆さんのご協力を得てオークションを行いました。皆さんに多数の出展を頂いた結果、オークションでは\$650の売上金をご寄付頂きました。参加の皆様にはこの場を借りてお礼を申し上げます。

神崎洋さん(マウイ支部長)

2013年最初のゴルフ会が晴天に恵まれた
エリエール・マウイゴルフクラブで開催さ
れました。関西支部より山中支部長、川勝
事務局長、多田さんの3名にご参加頂き総
勢19名の賑やかな大会となりました。大会
を制したのは昨年2月以来2回目の参加と
なった佐藤寿美子さんで、ハンデキャップ
31ながらグロス92の超好スコアで回ら
れ、ネット61でぶっちぎりの初優勝を遂げ
られました。2位にはマウイ支部最強のゴル
ファーである赤尾さんがグロス73、ネット
70の好スコアで入り、次回ハンデキャッ
プを2としました。3位には優勝候補の1人
であった小笠原さんがグロス85、ハンデ
キャップ15、ネット70で入りました。同じく
ネット70を出された木村のり子さんは当ゴ
ルフ会内規に拠って惜しくも4位になりまし
た。

午前中のゴルフ会の成績発表・表彰式も兼ねた新年会を昨年に引き続きHISLEA会員の赤尾さんがオーナーをされている「アントニオズ」で開催しました。新年会にはゴルフをされなかった方も含め大人25名、子供2名が参加し和気藹々としてとても賑やかな



サニー神谷さん(マウイ副支部長)

「初明かり」、「初便り」を兼題に本年最初の句会が開催されました。特選句に選ばれた句の中からHISLEA会員の句を一部ご紹介します。

江戸晴れに響く木遣りや出初め式(サニー)
新しき国の行方や春を待つ(サニー)
老いるとは煌く雪のセレナード(富貴)

2月の兼題は「早春」、「猫の恋」。2月の句会
は第3土曜日（16日）、カヒリ・レストラン
にて12:30より開催されます。

日本地区本部

HISLEAが後援し、12月25日に東京で開催されました“ハワイ・レインボー・キッズ・プロジェクト メルヴィン・リード&小柴大造クリスマスコンサート”の主催者・みやぎびっきの会代表の小柴大造さんより次のようなメールをいただきました。

2011年3月11日、東北地方を襲った大災害で多くの子供たちが肉親を亡くし、友人を奪われ、住む家と学校を失いました。更には人災とも言うべきフクシマ放射能災害は未だに何の解決の糸口さえ見いだせないまま被災者から心のよりどころの「故郷」を奪い取ろうとしています。被災地の子供たちに笑顔を取り戻してほしい。この願いのもとに集った被災地東北地方出身のアーティストたちの活動が「みやぎびっきの会」の核をなしています。

この活動に共鳴しサポートを申し出てくれたハワイのトップシンガー、メルヴィン・リードさんと山形出身のアーティスト小柴大造が、ジョイントして被災者へのクリスマスプレゼントとして企画されたのがこのコンサートでした。収益のすべては今も辛い避難生活を強いられている被災者のために使われます。

そして、このコンサートのスタッフ、キャスト、全員がボランティアでこのイベントに協力を申し出てこのイベントが成立・実現しました。

千葉支部

役員会と新年会

1月20日(日)

加賀見岩雄さん(副支部長)

明けましておめでとうございます！

今年初めの役員会と新年会を県内16号沿いにあるハワイアンレストラン『WAIKIKI』



で開催しました。

店内は高い天井、サンゴの化石の壁、ハワイアン音楽が流れヤシの木に囲まれ、ハワイムードが溢れるレストランで、小さいながらステージもあり、金曜・土曜の夜はハワイアンライブも楽しめるお店です。そんな中での集まりなので、自然と話しが盛り上がり積極的な意見交換も行え、今年は昨年より一歩二歩前進する支部運営になる予感が……。今回の出席者は全員で11名ですが、会員への連絡方法の変更、4月ゴルフ懇親会の決定、役員会日程等の決定と年間スケジュールのポイントとなる項目が次々と決定されました。

勿論、その後はハワイ情報の交換の場へと……。初参加の宮澤さんはソニーオープン決勝ラウンドの毎年観戦記録を更新中、フラダンス教室の先生とご近所だったことも判明……。縁は異なるものと言われますが、どうやらHISLEAは人の繋がり【HUB】役も担っているようです。最後は今年のハワイ滞在スケジュールの確認をし合い、記念写真を撮ってお開きとなりました。



関西支部

ハナレア会1月例会

1月5日(土)

神崎優さん(会員)

今月は年頭にあたり、1月5日に山中支部長をはじめ12名の会員と共に大阪梅田の総鎮守「お初天神」に初詣。お初天神の正式名称は、露天神社(つゆのてんじんじや)です。菅原道真公の歌に因んで称される様になりました。その後、近松門左衛門が、人形浄瑠璃「曾根崎心中」の舞台として描いたことから有名になり、そのヒロイン「お初」に因んでお初天神と呼ばれる様になりました。特に「縁結び」の神様として崇敬されています。当日は、参詣者全員本堂にて宮司様より新年のお祓いをうけ、会員の今年一年の平穏無事とハナレア会の増々の発展をご祈禱していただきました。

その後、近隣のフェニックスタワー27Fの「燦」にて新春ランチ会を開催し、今年度関西支部のイベント打合せや活動方針、本部への要望事項等の意見交換を行いました。中でもトピックとしては、ボランティア活動を通しての在日ハワイ州外部機関との交流模索、各種催事を通じてのハワイホノルル支部との交流、また名古屋支部、広島支部等近隣支部との合同例会開催等々将来の夢を語り合い、新年に相応しい夢のある話題でランチ会は大いに盛り上がりました。

水墨画教室 IN HAWAII

日本の伝統的水墨画を描いて楽しみましょう
はじめての人でも描けるようになります
ヒスレア美術展に出品できます
完成まで連続して指導する教室です

あなたもどうぞ

日 時 : 2013 年 2 月 22 日 (金) ~ 26 日 (火) 完成まで
連続指導

1 日 2 回指導 午前 10 時 ~ 12 時、午後 1 時 ~ 3 時

場 所 : The Art Board

募集人員 : 先着 20 名

課 題 : 竹、富士山、雪山、山水画 (風景画)、花などの希望する絵画

指導料 : 5 日 (10 回) 連続 \$275.00

3 日 (6 回) 連続 \$180.00

(1 回 2 時間 \$30)

テキスト代 : 1 課題 \$70.00

指 導 : 日本水墨画墨絵会会長 関澤誠雲 理事 市川武弘

用具、用紙、

額など : The Art Board で販売

申込先 : The Art Board 江口素臣 HISLEA文化推進部長

1255 South Beretania St. Honolulu, HI 96814

Ph: 808-536-0121 cell: 808-351-1945

mail: moto@tab-hawaii.com www.artboardhi.com

